

第5期雄武町総合計画策定審議会専門部会報告（基本計画）

部会名【産業建設・環境部会】

- 【部会長】 倉本 守也
【部会長代理】 吉田 雄二
【部会員】 小谷 康一、片川 隆市、加藤 恵美子、土田 文雄、
中井 佳子、永山 満裕

【会議開催状況】

- ・ 8月24日（地域交流センター） 4名出席

【審議結果】

《政策目標1 はつらつ・雄武～地域産業の振興～》

基本施策全般について

- ・ 産業分野の数値については、それぞれの産業関係者の中で、かなりシビアに見られると思うので、基本施策指標は産業団体の認識と大きくかけ離れていない数値であればよい。

基本施策1 農業の振興

- ・ 基本施策指標の数値については、数値の根拠を町が明確に示せばよい。

基本施策2 林業の振興

- ・ 林業については、造林も増えており今後注目される分野なので、雄武町の産業として、もっと力を入れるべきである。

基本施策3 水産業の振興

- ・ 基本施策指標の数値については、漁協と調整している数値であればよい。

基本施策4 商工業の振興

- ・ 4つの単位施策を具体的に進めて行かなければ、この目標は達成できない。

基本施策5 観光の振興

- ・ ホテル日の出岬は町の第3セクターなので、町民の大多数の共通した認識である料理の問題（味、地元食材を使わないなど）については、町が主導して方向性を変えて行く必要がある。
- ・ 「観光の満足度（住民）」の低い理由として、ホテルの料理の問題も含まれていると思われる。
- ・ 雄武町の大きな観光資源であるホテル日の出岬について、“地元の食材を使うなど、利用者に満足される料理を提供する”といった内容の追加表記が必要である。

《政策目標4 うるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～》

基本施策15 環境の保全

- ・家庭から出るごみの量は少なく、リサイクル率は高く、年間埋立量は段々少なく、というように町民も協力して、こういった方向に進むべきである。

基本施策16 交通体系の整備

- ・「基本施策をとりまく環境変化」の記述の中に、“花や緑と調和した道路環境づくり”とあるが、街路樹の危険性といった面もあるので、この点は考慮が必要である。

基本施策19 消防・救急・防災体制の強化

- ・防災体制については、町民が参加できるような体制づくりが必要である。
- ・災害の時は、自治会が最も適切で早い対応がとれると思うので、自主防災組織というのは有効である。